

平成29年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル募集要項

1. 概要

1) 教育理念

多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族・地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する。

2) 教育目的

- (1) 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。
- (2) 看護を提供するための組織化ならびにその運営の責任の一端を担うために必要な知識・技術・態度を習得する。
- (3) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析するための能力を高める。

(-日本看護協会認定看護管理者教育カリキュラム基準より-)

3) 教科目および時間数

教科目	時間
看護管理概論	15
看護専門職論	30
ヘルスケアシステム論	15
看護サービス提供論	30
グループマネジメント	30
人材育成論	15
看護情報論	15
論文・レポートの書き方	3
特別講演(フォローアップ研修)	6(予定)
総時間数	159

2. 実施方法

1) 主 催: 公益社団法人高知県看護協会

2) 日 時: 平成 29 年 5 月～平成 29 年 10 月 26.5 日間(159 時間)

12 月フォローアップ研修予定

3) 場 所: 〒780-8066 高知市朝倉己 825 番地 5

公益社団法人高知県看護協会会館

4) 募集人数: 80 名

5) 研修形態

(1) 分散方式

(2) 曜 日: 金・土・日曜日開講を原則とする。但し状況によりその限りではない。

(3) 時 間: 9 時 30 分～16 時 30 分

6) 受講費用: 受講費用として、下記の金額を徴収する。開講日 1 週間前までに所定の用紙を用いて指定口座に振り込む。

(1) 受講料(税込)

	会員	非会員
受講料	86,400 円	172,800
資料代	10,800 円	10,800 円
修了審査料	10,000 円	10,000 円
合計	107,200 円	193,600 円

(2) 再受講料(税込)

	1 科目時間数 15 時間	1 科目時間数 30 時間
受講料(資料代込)	8,640 円	17,280 円
再審査料	10,000 円	10,000 円
合計	18,640 円	27,280 円

※受講費用は原則として返金しない。

ただし、病気等やむを得ない事情により、開講前日までに辞退があった場合は全額返還する。

3. 応募方法

1) 応募期間: 平成 29 年 2 月 6 日(月)～2 月 17 日(金) 17 時

2) 申込み方法

(1) 提出書類(様式 1)に必要事項を記入し、応募期間内に郵送又は持参する。

FAXによる申込みは受付けません。

(2) 返信用封筒(角 2 A4 サイズ)に 140 円切手を貼付し、申込者の所属施設住所(郵便番号)・施設名・氏名を記載し、提出書類に同封する。(1 人 1 枚)

※提出書類は、高知県看護協会ホームページからダウンロードして下さい。

3) 申込先

〒780-8066 高知市朝倉己825-5
公益社団法人高知県看護協会
認定看護管理者教育課程ファーストレベル担当宛

(問い合わせ: TEL 088-844-0678)

4. 受講要件

以下の要件をすべて満たしていること

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。
- 3) 管理的業務に関心があり、管理的業務に従事することを期待されている者。

5. 選考方法

認定看護管理者教育運営委員会において審査し、決定する。

1) 提出書類の審査

2) 小論文を小論文評価基準に基づいて審査

(1) 小論文 課題

「受講にあたって、管理的視点から見た自己の課題」について述べてください。」

※記載は、別紙(受講申込み書)へ。

(2)小論文評価基準

思考力	1) テーマと内容が一貫している。 2) 論理的な文章構成である。 3) 記述に倫理的配慮がある。
課題の理解	1) 自施設の現状と課題が客観的に述べられている。 2) 課題に取り組む意思が見られる。
記述力	1) 規定に沿って記述されている。 2) 文書としての体裁が整っている。 3) 誤字・脱字など表記に誤りがない。

3) 1)・2)審査後、定員を越えている場合は認定看護管理者教育運営委員会で審議する。

(1) 評点が同点の場合は、職位があるものを優先する。

(2) 応募者数の少ない施設を考慮し、受講者数を調整する。

6. 受講決定通知

本人に文書で通知する。ただし、学習環境支援目的で、看護部責任者にも文書で通知する。

7. 修了

1) 修了要件

(1) 各教科目の所定の時間数の5分の4以上の出席がある。

(2) 各教科目のレポート評価がすべて「C」以上である。

(A:80点以上、B:79～70点、C:69～60点、D:59点以下 K:未提出)

<評価基準>

課題の重要性	1) 論文の目的、扱う課題を理解し、適切に述べられている 2) 論文のテーマの重要性が述べられている
論理的思考と一貫性	1) 根拠を十分に集めて内容が述べられている 2) 自分の考えや意見をもって、課題を考察している 3) 扱う課題に対応した形で結論を導き出している 4) 今後の自分の課題が述べられている
看護管理との関連性	1) 看護管理の視点で議論されている 2) 職場の課題に関連づけてまとめられている
論文構成	1) 論文の流れがわかりやすく展開されている 2) 表現や文字が正確に使用されている 3) 引用の明示が適切である

2) 修了の判定: 修了要件に基づき、認定看護管理者教育運営委員会で行う。

3) 修了判定結果通知

本人に文書で通知する。

4) 修了証明書: 修了者に修了証明書を発行する。

5) 再受講: 科目修了基準に満たない場合

次回開催時にその科目を全時間受講し、科目レポートを提出し修了審査を受ける。ただし再受講は1回限りとする。